

平成 22 年度女性相談事業 実施状況

《相談事業種別》

(1) 面接相談

年間延べ48日(月4日、144枠)の相談日を設定し、予約制にて、専門の相談員が1人50分で個別の面接相談を実施。

(2) 電話相談

年に2回(2日間×年2回)、専門の相談員を配置し、市政だよりや全戸回覧で周知したうえで、専用回線による電話相談を実施。

(3) 随時相談

電話等の事前予約なしに人権政策課や男女共同参画スペース、1階総合案内室などに突然、相談に来られるケースに対応実施。

《平成22年度実施状況》

(1) 面接相談

相談日 毎月第1水曜日・第4土曜日 午後1時～4時  
 毎月第2・4火曜日 午前10時～午後1時  
 (⇒平成23年度から 第2土曜日を追加し、既存相談日の相談枠を一部拡大)  
 相談方法 予約制 1人50分、個別の面接相談  
 相談場所 男女共同参画スペース  
 相談員 委託先(ウィメンズセンター大阪)相談員  
 相談実績 年間延べ48日(月4日、144枠)、実際の相談件数117件

○年代別・内容別集計[単位:人]

	～20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
生き方	1			1	1			3
こころ	1	3	6	2	2			14
からだ		3	2	1	2			8
仕事上の悩み			6		1			7
夫婦関係 (うちDV)		21 (10)	9 (5)	5 (0)	1 (1)	5 (3)		41 (19)
親子関係		4	8	6	8	5		31
人間関係	1	2		3	3			9
性・性的虐待			1					1
暮らし				2				2
その他		1						1
計	3	34	32	20	18	10		117

○月別集計[単位:人]

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
10	8	6	9	10	10	11	12	12	10	10	9	117

(1回—17人 2回—14人 3回—3人 4回—3人 5回—5人 6回—2人 7回—2人

相談者実人数 46人)

平成 22 年度の相談の傾向としては、「夫婦関係」についての相談が多い。中でも 30 歳代からの相談が突出して多く、そのうちの約半数がDVで悩みを抱えている状態が見受けられた。

また、他の相談としては、親子関係、人間関係、こころやからだのことなど女性の悩みは生活のさまざまな場面で起きており、いずれもすぐには解決できないもので、継続したカウンセリング、アドバイスが必要となった。

## (2) 電話相談事業

- 相談日時 ①平成22年6月11日、12日 ②平成22年10月18日、25日  
いずれも午前10時から午後4時
- 相談件数 全40件 (①6月実施分 20件、②10月実施分 20件)
- 相談方法等 電話相談期間のみ男女共同参画スペースに特設電話を設置。  
(②については、男女共同参画スペースの休館日に実施したため既存の電話機で実施)
- 相談員 委託先(ウィメンズセンター大阪)電話相談員(カウンセラー) 各日3人程度。

### ○年代別集計[単位:人]

～20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明	合計
4	3	4	1	9	13	1	5	40

昨年度は、60代以上の高齢の方からの相談が多かったが、今年度は、20代、30代からの相談も複数あり、相談者の年代の幅が広がった。

最も件数が多かった70代からの相談内容としては、「ひとり暮らしでの不安」や「夫の無関心」、「親子関係」、「からだ」についてなど内容が多岐にわたっており、さまざまな悩みが重なって複雑化している状態が見受けられた。

相談者の中には、電話相談において男女共同参画スペースでの女性相談や講座を勧められ、後日それらを実際に利用された方もいた。

## (3) 随時相談

電話等の事前予約なしに人権政策課や男女共同参画スペース、1階総合案内室などに突然、相談に来られるケースに対応実施。

飛び込み相談には、DV相談のように深刻なケースがあり、大阪府女性相談センターや子育て総合支援ネットワークセンターと連携を図り、一時保護をしたケースもある。

### ○男女共同参画スペースでの相談・月別集計[単位:人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談者数	49	21	27	27	24	22	53	33	23	27	17	18	341
うち男	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
うち女	49	20	26	27	24	22	53	32	23	27	17	18	338

(この表の相談者数には、前述の面接相談(117件)を含んでいます。)

### ○人権政策課男女共同参画推進係での来所・電話による女性相談状況

実相談人数(人)	のべ相談件数(件)	相談手段別(件)	対応内容別(件)	機関連携別(件)
62	103	来所 36	一時保護 4	警察 13
		電話 66	他機関紹介 5	みらい 13
		その他 1	助言・指導 68	女性相談センター 12
			情報提供 25	その他 48
			その他 1	

平成22年度は、年間で延べ103件、実人数で62人の方からの相談に対応しています。内容としては、延べ47件、実人数38人から「配偶者暴力・DV」の相談を受け、一時保護3件のほか、他機関紹介、助言指導、情報提供を行った。